

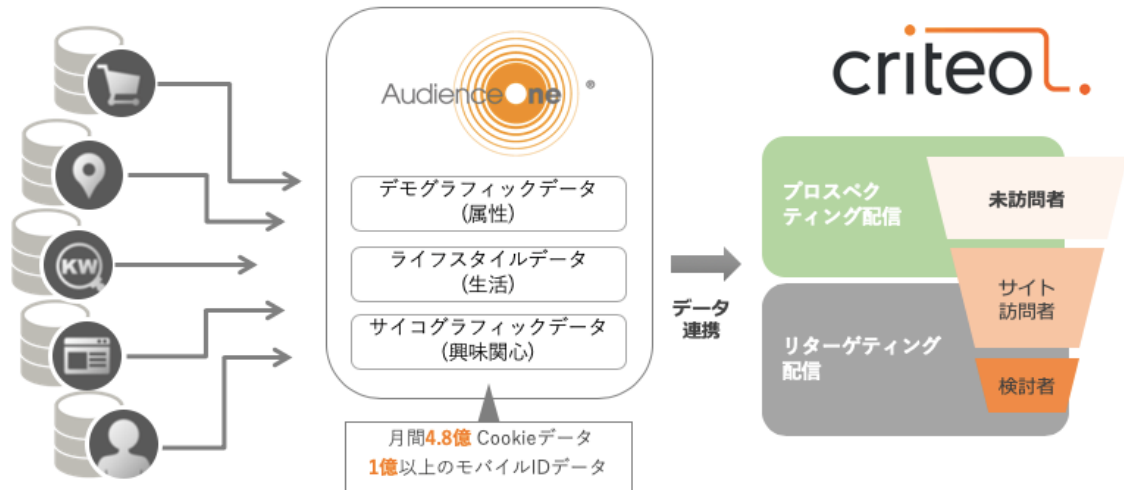
## News Release

2019年9月10日

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社

### DACのDMP「AudienceOne®」がCriteoと連携

このたび、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長CEO：島田雅也、以下 DAC）は、自社で開発・提供するDMP「AudienceOne®」(※1)において、インターネット上のオープンな広告プラットフォームを提供する Criteo（クリテオ、本社：フランス、日本取締役社長：グレース・フロム、以下 Criteo）の広告配信ソリューション（※2）と連携を開始しました。これにより企業は、Criteoでの配信に際して「AudienceOne®」が持つオーディエンスデータを活用し、フルファンネルに対応したダイナミック広告キャンペーンを効果的に実施することが可能になります。



Criteoは、ディスプレイ型のダイナミックリターゲティング広告配信や、プロスペクティング配信などを提供する広告プラットフォームです。ユーザーの行動履歴や興味関心などを機械学習し、最適なタイミングで最適な広告配信面に対してパーソナライズされた広告の配信を行う、という強みを持っています。

一方、DACの「AudienceOne®」は、月間4.8億ユニークブラウザと1億以上のモバイル広告ID、2兆レコード以上の膨大なデータを保有し、そのデータを解析して高精度な3rdパーティデータを提供する国内最大級のDMP（データ・マネジメント・プラットフォーム）です。保有するデータには、「性年代」「年収」などのデモグラフィックデータや、約1,400種の興味関心データ（サイコグラフィックデータ）、専門領域に特化した「AudienceOne®」パートナー企業から提供されたデータなどが含まれます。

Criteoによる広告配信では、CriteoのAIエンジンが行う機械学習により配信先を決定し、AIエンジンが最適と判断したユーザーに対し広告配信が行われています。

今回の「AudienceOne®」との連携により、企業は「AudienceOne®」が保有するデータを活用し、より細密なエリアの制御や、属性、趣味嗜好、購買行動等のデータを踏まえた動的なディスプレイ広告の配信が行えるようになり、潜在層への柔軟なターゲティングを実現します。例えば、「広告主の商材と同じカテゴリに関心があると推定されるユーザー」、「広告主の商品購入者に類似するユーザー」、「広告主の商品購入率が

高い地域に住むユーザー」など、さまざまな潜在層に対し、広告配信を通じたアプローチが可能になります。

DACは今後も、さらに多くのプラットフォームやソリューションと「AudienceOne<sup>®</sup>」とを連携させ、企業のマーケティング活動の最適化を支援することで、インターネット広告市場の発展に貢献してまいります。

(※1) Webサイトの行動データやCRM、広告配信結果、パネルアンケート結果などさまざまなデータを統合し、分析/可視化、また豊富な連携チャネルを活用した“新規顧客の獲得”から“既存顧客へのLTV向上”までを一気通貫で実現する高度なマーケティング環境の提供を可能にします。 <https://solutions.dac.co.jp/audienceone>

(※2) ディスプレイ型のダイナミックリターゲティング広告配信「Criteo Dynamic Retargeting」の他、企業のCRMデータと連携して休眠顧客へのアプローチを可能とする「Conversion - Custom Audience (旧名称：Criteo Audience Match)」や、新規顧客の開拓を目的としたプロスペクティング配信「Criteo Customer Acquisition」などのフルファンネルソリューションを提供しています。

以上

#### <Criteo (クリテオ) について>

Criteo (NASDAQ : CRTO) は、オープンで透明性のあるインターネット上の広告プラットフォームを提供しています。2,800名以上のCriteoチームメンバーは、世界19,000社の広告主と、数千のパブリッシャーと連携して得られる膨大なデータを、機械学習を用いて精密に分析することで、全ての広告チャネルを通じた効率的な広告配信を実現します。Criteoはテクノロジーを通じて、あらゆる規模の広告主に対し、ユーザーが本当に求めているものに出会える仕組みを提供します。 [www.criteo.com/jp/](http://www.criteo.com/jp/)

※CRITEO株式会社はその日本法人です。

#### <会社概要>

##### ■ デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 <https://www.dac.co.jp/>

DACは、インターネット広告の黎明期にあたる1996年にメディアレップとして設立されて以来、市場の形成と業界の成長を牽引し、情報や生活のデジタル化とともに事業を拡大、発展させてきました。現在は、デジタルマーケティングにおける広告を基点としたさまざまなサービスを国内外で展開しています。

媒体社と広告会社などのパートナーとして双方に向けたシームレスなサービスを提供。広告枠の仕入れ・販売、コンサルティングからプランニング、運用、結果の解析までをトータルに支援する広告取引関連サービス、メディアの特性を活かしたクリエイティブ制作、豊富なデータと高度なテクノロジーを掛け合わせたソリューション開発・提供や、グローバルなプロモーション支援などを行っています。

"Empowering the digital future" というブランドスローガンのもと、これからのマーケティングのあり方を追求し、新たな事業を生むイノベーションの創出をリードしていきます。

代表者：代表取締役社長CEO 島田 雅也

本社所在地：東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー

設立：1996年12月

事業内容：メディアサービス事業、ソリューションサービス事業、オペレーションサービス事業

#### 本件についてのお問い合わせ先

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

担当：戦略統括本部広報担当 TEL：03-5449-6320 e-mail：ir\_inf@dac.co.jp

**Empowering the digital future**

デジタルの未来に、もっと力を。